

多死社会に求められる質の高いケアを実践的に学ぶ ターミナルケア指導者養成講座

— 2日連続・短期集中開講 —

2025年春期受講生募集

主催：一般社団法人知識環境研究会 / 終末期共創科学振興資格認定協議会

一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表:神山資将)は、2025年春期の「ターミナルケア指導者養成講座」を開催いたします。ライフワークとしてターミナルケアに取り組み、指導者として活動することに関心のある方のご参加をお待ちしています。

■ 「ターミナルケア指導者養成講座」開講の趣旨

「自分らしく最期を迎えたい」「在宅で大切な人を看取りたい」など、多様化するニーズに寄り添う専門職の存在が重要性を増しています。しかし、「療養者とみまもる者が共に創りだす」という視点でターミナルケアを体系的に学ぶ講座はほとんどなく、指導者の数も不足しています。

一般社団法人知識環境研究会は、終末期を迎えた療養者の生き方を支援する様々な手法を「共創的ターミナルケア」(Co-creative Terminal Care:CTC)として体系化しました。「ターミナルケア指導者養成講座」は、CTCの指導者に必要な、医療的ケアを中心としたターミナルケアの知識・スキルを総合的に学びます。

病院や介護事業所、訪問看護等の現場で科学的かつ創意工夫にあふれるターミナルケアを実践してきた講師を迎えます。

■ 「ターミナルケア指導者養成講座」開催概要

日 時	2025(令和7)年3月15日(土)・16日(日) ※1日目 10:30~18:00 / 2日目 10:00~16:30 ※ 短期集中・2日間連続の講座です。感染症対策の上で開催します。
会 場	東京都立産業貿易センター浜松町館 (JR「浜松町」駅徒歩5分・東京都港区海岸1-7-1)
受 講 料	2日間 8万円(税込) ※早期割引は2,000円引(78,000円)
対 象 者	医療・介護・福祉などの専門職で、ターミナルケアの指導者を目指す方
教育の特徴	◎双方向の教授法を採用しており、知識(理論)・スキル(実技)・指導方法を集中的に学ぶことができます。 ◎実例に基づいた画像や動画を豊富に入れたオリジナルの教材を使用します。
教 育 陣	【講師】石田 和雄 【監修】佐々木 由恵・神山 資将
申 込 方 法	公式サイト(https://learning.ackk.org/0301/)より先着順に受け付けます。
そ の 他	◎修了者には、指導者資格の認定と修了証の発行を行います。 ◎認定有資格者が指導者として成長するための継続的教育体制があります。 ◎修了者には次のような特典があります。 (1)各職場でのターミナルケア研修支援(教材使用可、相談無料) (2)関連する各種の教員養成講座への割引価格での参加 (3)現場で役立つ資料の共有 (4)ターミナルケアに関する講師または講師補助等のお仕事紹介

「ターミナルケア指導者養成講座」の教育内容

- ◎ 終末期に関する 概念の定義
 - ◎ 終末期における 呼吸器フィジカルアセスメント
 - ◎ 終末期における 摂食・嚥下障害アプローチ
 - ◎ 終末期における 排泄ケア
 - ◎ 終末期における 皮膚トラブルへのケア
 - ◎ 終末期における 疼痛管理
 - ◎ 終末期における がん薬剤性嘔気・嘔吐の予防
 - ◎ 終末期における せん妄管理
 - ◎ 終末期における 不眠管理
 - ◎ 終末期における うつ管理
 - ◎ 終末期における 輸液管理
 - ◎ 終末期における 疼痛管理 非薬物療法
 - ◎ 終末期における リハビリテーション
 - ◎ 終末期における コミュニケーション
 - ◎ 終末期における 意思決定支援
 - ◎ 終末期における 急変時の対応
 - ◎ 施設での看取り
 - ◎ エンゼルケア・グリーフケア
 - ◎ ターミナルケアに利用する社会資源
 - ◎ コンフリクト・マネジメント
 - ◎ あなたにとってのターミナルケアとは
- ※上記の研修内容は、適宜改訂・変更されることがあります。
- ※終末期の身体面をサポートする医療的ケア手法に加えて「こころのケア」に役立つワークやコミュニケーション法を学び、ターミナルケアの総合的なエキスパートを目指すカリキュラム構成です。

「ターミナルケア指導者養成講座」認定教科書（現場研修資料として使用できるスライド付き）

ターミナルケア・ベストプラクティス

—高い質を目指すターミナルケア指導者養成教本—

石田和雄（著）
知識環境研究会出版会（刊）

- ◎ 本講習会で使用する教科書です。
- ◎ ターミナルケアの指導用スライドを収録した CD-ROM 付きです。
- ◎ 職場での研修資料として、ターミナルケアの指導に活用できます。
- ◎ 講義で学んだことが、現場ですぐに役立つ実践的な内容です。



持ちかえて、すぐに使える
実践ターミナルケアマニュアル
収録CD-ROM付き
(職場の学習会でお使いください)

講師および監修者

●石田 和雄(いしだ かずお)【講師】

看護師・保健師。病院・施設・訪問看護の現場で看取りに携わった実務経験からターミナルケアの研究に従事。大学教員としての指導実績、団体向け・実務者向けの教育実績多数。独自のメソッドとわかりやすい語り口に定評があり、非常に人気の高い講師です。

●佐々木 由恵(ささき よしえ)【講座監修者】

日本社会事業大学元教授。看護師・助産師・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員。日本女子大学大学院人間生活学研究科博士後期課程修了、博士(学術)。臨床看護師、助産師を経て、看護師や社会福祉リーダーの養成、ケアに関する数々の研究に従事。介護保険施行後は、訪問介護サービス、グループホーム、デイサービス等の事業所を創業し、経営者としても理論を実践しています。

●神山 資将(かみやま もとゆき)【シリーズ監修者】

一般社団法人知識環境研究会理事、主任研究員。慶應義塾大学環境情報学部を経て、国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士前期課程修了、修士(知識科学)。財団法人政策科学研究所研究員等を経て現職。専門は高等教育論、科学技術政策、医療サービス科学、多職種連携論。所属学会は研究・技術計画学会、日本介護福祉学会、日本医療マネジメント学会、日本保健医療福祉連携教育学会、日本予防医学リスクマネジメント学会等。多職種連携支援の研究や、研究成果を基にした教育プログラムの開発を行っています。

■ 「ターミナルケア指導者養成講座」参加者の声

2014年度の開講以来、全国各地から多様な参加者がターミナルケア指導者養成講座に集い、共に学び合いました。参加者の内訳は、医療職と介護職がおおよそ半々でした。受講後のアンケートから、一部を次に紹介します。

- ◎「ケアなのか業務なのか」「ターミナルケアは死ぬためのケアではなく生き抜くためのケア」という言葉が印象に残りました。
- ◎皮膚トラブルについてやアセスメントについて自分が行っていないことがあったので、今後行っていきたくと思いました。
- ◎色々な方のお話をうかがう中で、自分が抱えていたもやもやが、みなさんも感じているものなのだと分かり、少し気持ちが軽くなりました。
- ◎「心理的安全」を何度もおっしゃっていた。間違ってもいい、自分はこう思ったという意見を言う事。又、意見が言えない環境ではなく、周りに意見を出しやすくしていく工夫が今後の課題。
- ◎全ての研修内容が印象が強く、新しい情報をアップデートする機会となりました。

■ 「ターミナルケア指導者養成講座」の様子



写真(1):「あなたの想い手」手形制作実習

※各トピックについて、理論(講義)、実技(演習)、指導のポイント講習があります。

※医療的ケアの内容を含みますが、介護職の方の受講も歓迎します。職種による実施可能なケアの範囲についても解説します。

※参加者の経験や関心に合わせ、疑問に答えながら進める、双方向の講座です。



写真(2):開会あいさつの様子



写真(3):実践的なテーマを扱った講義



写真(4):医療的ケアに関する講義

■ 受講上の注意

●持ち物

- 筆記用具をお持ちください。
- 教科書、実習用の資材、持ち帰り袋等は、全て会場にてお渡します。

●その他

- 状況に応じて必要な感染症対策を講じた上で開催します。
- ご事情によりやむを得ずご欠席される場合には、事務局までご一報ください。
- 交通事情等で遅れる場合、途中からでもご参加いただけます。1日目の午前中までにお入りいただければ、修了証発行の対象となります。

■ 受講料

受講料:8 万円 (2 日間・税込)

お支払い方法: 銀行振込

●開催 1 週間前までの銀行振込の場合は、2,000 円引き(78,000 円)となります。

振込先	三菱UFJ銀行 神田駅前支店(店番 010) (普通)1419825 シヤ)チシキカンキヨウケンキユウカイキヨウイクカイ
-----	---

■ お申し込み方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。事務局からの返信をもって予約完了となります。

公式サイト	公式サイト上のフォームに必要事項を記入の上、送信してください。
電子メール	電子メール本文に、申込講座名(ターミナルケア指導者養成講座 2025年春)と、氏名・フリガナ・住所・電話番号・職種を記載の上、info@ackk.or.jp へお送りください。
FAX・郵送	所定の送信票に記載の上、お送りください。

■ 資格認定団体および教育プログラム管理団体

本講座の教育内容の監修と資格認定は、終末期共創科学振興資格認定協議会(会長:佐々木由恵、日本社会事業大学元教授)が行います。同協議会は、医療・介護・福祉の現場で終末期共創科学を主導して実践する「ターミナルケア指導者(終末期共創科学に基づくターミナルケア指導者)」の教育内容を策定し、資格を認定する団体です。

教育プログラムの管理は、一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表理事:神山資将)が行います。一般社団法人知識環境研究会は、2000年に発足した、慶應義塾大学と国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学発の学術団体です。大学等と連携した研究の他、認知科学や知識科学の研究成果を医療・介護・福祉分野に応用した講座シリーズを運営しています。

共創的ターミナルケアをめざして
ターミナルケア指導者養成講座の公式URL
<https://learning.ackk.org/0301/>

